財務省
Ministry of Finance

財務省という選択肢。

【総合職 採用に関するお問い合わせ】
財務省 大臣官房秘書課
〒100-8940 東京都千代田区霞ケ関3-1-1
TEL.03-3581-4111（内線5464）

より詳しく財務省の業務を知りたい方は、
右のホームページからパンフレットを
ご覧いただけます。
また、業務説明会情報も更新しています。

財務省本省総合職
採用ホームページ

Facebook
財務省本省（総合職）
採用情報

総合職採用ガイドブック2020

財務省の使命

国の信用を守り、
希望ある社会を次世代に引き継ぐ。

若手職員インタビュー …… 02

02
大臣官房文書課
吉岡 拓野

05
大臣官房総合政策課
野﨑 宇一朗

03
主税局調査課
新川 真帆

06
関税局総務課
吉越 文

04
主計局厚生労働係
冨田 駿

財務省の政策 …… 07

キャリアパス＆活躍のフィールド …… 08

採用までの流れ …… 09

採用担当からのメッセージ …… 10

若手職員インタビュー

若手職員5名に、仕事から学生時代のことまで、ざっくばらんに答えてもらいました。

大臣官房文書課
吉岡 拓野
YOSHIOKA Takuya
［平成31年入省］

現在の業務について

担当業務は主に二つです。一つは、法令審査というものです。財務省の法律や政省令を制定・改正する際に、それらが、世の中に出しても問題のないものであるかを審査しています。もう一つは、国会の財務省控室での勤務で、議員の先生からの依頼への対応等をしています。政治との接点ともいえる場所で、議員の先生と直接話をする場面もあり、一つひとつの業務に大きな責任が伴っています。

Q&A

Q 学生時代に力をいれていたことを教えてください。

大学ではボート（Rowing）という競技に没頭していました。週5で合宿所に泊まり込み、毎朝4時台に起きて練習するという、一般的な学生生活からはかけ離れた修行のような日々を送りましたが、「日本で一番速いクルーを作る」という挑戦的なプロジェクトに大学時代をかけて取り組んだことは、いまの自分の財産となっていると思います。（ボートは、日本での知名度は高くありませんが、れっきとしたオリンピック競技ですよ！）

Q 財務省を選んだ決め手を教えてください。

最後に決め手となったのは、財務省の「スケールの大きさ」と「フィールドの多様さ」です。社会保障等に関心があり、厚生労働省や民間企業とも悩みましたが、国家全体を俯瞰しつつ、国のあるべき姿を考え、将来世代への責任を果たすという財務省の大きな使命に魅力を感じました。また、財務省には、国内外問わず多様で幅広い活躍のフィールドが用意されているからこそ、思いもよらない場所で、刺激的な挑戦ができるのではないかと考えました。

若手職員インタビュー

主税局調査課

新川 真帆

SHINKAWA Maho

［平成31年入省］

現在の業務について

主税局調査課にて諸外国の税制の調査に携わっており、私はフランス税制を担当しています。調査業務では、フランスの税法や政府のホームページ等を原典として、各税目の概要や昨年度からの改正等について情報を整理し、資料を作成しています。

Q&A

Q 財務省を選んだ決め手を教えてください。

「自分が生まれ育った国の未来に責任を持ちたい。」という思いで就職活動をする中で、財務省の官庁訪問を通して、所掌の広さ、政策実現ツールの多様さ、そして職員の方々の熱さに惹かれました。特に、厳しい意見も含め、様々なステークホルダーの声に耳を傾けながら、国全体を見渡して粘り強く業務に取り組んでおられる職員の方々の姿を見て、この環境に自分も身を置きたいと思い、財務省の門を叩きました。官庁訪問中のあの決断を後悔したことはありません。

Q 仕事のやりがいを教えてください。

自分が調べて得た情報が、日本の税制に関する議論に少しでも関わっているとわかった瞬間にやりがいを感じます。1年目でも、フランス税制に責任を持ち、日本の税制のあり方を議論するための材料を提供できます。自分たちが調べた諸外国の制度が日本の税制改正の背景にあると、微力ながらも国の政策立案に関与できていると感じられてワクワクします。

若手職員インタビュー

主計局厚生労働係

冨田 駿

TOMITA Shun

［平成28年入省］

現在の業務について

主計局厚生労働係では、医療・介護・年金等、多岐にわたる社会保障制度に係る予算を担当しています。少子高齢化が進む中、社会の安心・安定を支える社会保障制度はどのようにあるべきなのか、特に、将来の子どもたちにもこうした安心のバトンを渡していくために、どういった制度設計が望ましいのか、日々議論しています。

Q&A

Q 一番印象に残っている仕事を教えてください。

昨年9月に、総理を議長として立ち上げられた「全世代型社会保障検討会議」に関わる仕事が印象に残っています。社会保障全般にわたる改革について議論し、現役世代の負担上昇の抑制や、全ての世代が公平に支える社会保障といった大きな方向性を示したこの会議で、財務大臣の発言案を作成し、報告の取りまとめに向け意見を述べていただく等、スケールの大きな仕事に関わることができました。

Q 仕事をする中でどのような学びがありますか。

予算編成の過程では、様々な利益を反映した意見に直面します。低所得者に配慮すべき、はたまた現役世代の負担が重すぎる等、意見は多種多様です。その中で、選択と集中により限られた予算を配分することは、まさに社会が優先すべき利益は何なのかを考えることだと思っています。仕事での学びを一言で説明することはとても難しいですが、予算編成の仕事は、社会が優先して解決すべき課題や守るべき意見は何か、日々考え続けることだと思っています。

若手職員インタビュー

大臣官房総合政策課

野﨑　宇一朗

NOZAKI Uichiro

［平成30年入省］

現在の業務について

総合政策課は、国内外の経済情勢を分析するとともに、マクロ経済政策が適切に機能するよう、必要な政策調整を行っています。私は主に国内経済の分析に携わっており、消費税率引上げや米中貿易交渉が日本経済に与える影響等を含め、日々の経済情勢をウォッチし、省内の予算・税制・国際部局等へ情報発信を行っています。

Q&A

Q 学生時代に力を入れていたことは何ですか？

経済学部のゼミ活動に力を入れており、国際貿易論やゲーム理論について学んでいました。当時は大学院に進学することも考えていたため、学期中は机に向かっている時間が長かったかと思います。また、海外旅行に行き、日本と異なる文化に触れることが非常に好きだったため、長期休暇には、様々な国への旅行やホームステイを楽しんでいました。

Q 入省後、自身が成長したと思うところを教えてください。

周りを見ながら行動することだと思います。基本的に仕事はチームで行うため、チーム全体でいつまでに何をやらなければならないかを把握したうえで、各々がそれに向けて何を行うか考える必要があります。1年目の時は、自分に振られた仕事を行うので精一杯でしたが、現在は周りの上司や同僚の様子を見ながら、仕事が円滑に回るように、自分が今何をするべきかを心掛けて仕事をするようにしています。

若手職員インタビュー

関税局総務課

吉越　文

YOSHIKOSHI Fumi

［平成29年入省］

現在の業務について

「関税」と「税関」を所掌し、国益を追求する関税局において、国際交渉から薬物の取り締まりに至るまで、多岐に渡る個々の施策に横串を通すのが今の仕事。所掌の広さと奥深さには目眩さえ覚えますが、税関の現場で日本を守る職員と連携しつつ、グローバル化の中、日に日に重要性を増す関税政策を担当する部局の窓口として、汗を流す毎日です。

Q&A

Q 退庁後や休日の過ごし方を教えてください。

仕事ももちろん大事ですが、人生そのものを楽しむのが最重要。退庁後も、友人と待ち合わせて食事に行き、帰宅後は語学やプログラミングの勉強をすることもしばしばです。週末は、映画を観て、運動して汗を流し、家族や友人と買い物や旅行に出かけたりと、欲張ると時間がいくらあっても足りません。とはいえ、目覚ましをかけずに寝たり、お気に入りの本を読んだり、リラックスする時間を決して忘れないのもお約束です。

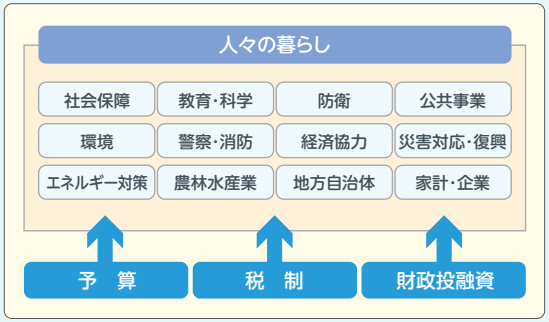
Q 将来成し遂げたいことはありますか？

言葉の華やかな響きに惹かれて、「国際系」を軸に就職活動を行っていましたが、自分らしく活躍させてくれる懐の深さに惹かれ、気付けば財務省に。もちろん、「国際系」への関心は薄れていません。ワシントンD.C.に出張した時は、IMFや世界銀行に出入りし、国際会議の洗練された雰囲気に魅了されました。今後経験するだろう業務の幅広さにワクワクしながら、いつかあの国際会議の舞台に立ちたいと、夢を膨らませています。

財務省の政策

財　政　政　策

予算・財政投融資等により限られた資源を各分野に供給するほか、税制を通じて富の再分配を行う等、この国の未来を描きながら、人々の生活を形作っています。将来世代も含めた国家全体にとって最適な政策となるよう、大局的な視点と現場の視点の双方から判断することが求められます。



マーケット関連政策

めまぐるしく動く市場と向き合い、その時々の情勢を見極め、必要な政策を実施しています。世界の為替・金融市場の動向を注視しつつ、国債を発行し資金調達を行うほか、為替レートに過度な変動が生じた際は、為替介入の検討も行います。国有財産の有効活用や、成長分野等に資金供給を行う政策金融等を行っています。

為替市場	債券市場
外国為替市場の安定、外貨準備の活用	国債の発行、償還
株式市場・不動産市場	**金融システム**
政府保有株式の運用・上場、国有地の貸付	政策金融、金融危機対応等

国際関連政策

人・モノ・カネ・情報のグローバル化が進む中で、G20等の枠組みや国際機関を通じた経済外交及び、租税回避やテロ等の国際問題の解決に向けた政策連携、国際開発金融機関（MDBs）を通じた発展途上国への援助等を実施しています。関税政策では、経済連携協定（EPA）や不正薬物の取締り等を行っています。

G20 / G7 / IMF	条約交渉・当局間協力
国際マクロ政策協調、国際金融システムの安定	通貨スワップ協定、租税条約交渉、テロ資金規制等
国際開発金融機関（MDBs）・円借款	**関税制度/WTO/WCO**
途上国開発援助（多国間・二国間）	EPA交渉、輸出入手続の円滑化、水際取締り等

キャリアパス＆活躍のフィールド

財務省職員が活躍するフィールドは霞ヶ関にとどまらず、地方から世界に至るまでとても広いものです。総合職の職員は約2年ごとに様々な部局を経験し、キャリアアップしていきます。

採用までの流れ

参考 2018~2019

詳細については、人事院ホームページの「国家公務員試験採用情報NAVI」等をよくご確認ください。
国家公務員試験・官庁訪問の時期はあくまで目安です。

	大卒程度試験（教養区分）	院卒者・大卒程度試験
8 月	申込期間 ↕	
9 月	第1次試験	院卒者試験（法務区分）については、9月下旬に第1次試験があり、10月以降の第2次試験を経て、10月中旬に最終合格発表。
10 月	第1次試験合格発表	
11 月	第2次試験（人物試験等）	
12 月	最終合格発表	
1~2 月		
3 月		
4 月		申込期間 ↕ 第1次試験
5 月		第1次試験合格発表 第2次試験（筆記）
6 月		第2次試験（人物試験等） 最終合格発表
7 月	官庁訪問 内々定	

最後に

希望ある社会を次世代に引き継ぐために。

志高き皆さんの訪問を心よりお待ちしています。

財務省本省総合職　採用チーム一同